

研究会に提出された資料一部抜粋

1. 作業部会 25 提案事例分類表
2. 作業部会 25 提案事例提案属性（グループ化）
3. 日本における国際海底ケーブルの現状と環黄海ケーブル
4. 北九州 e-PORT フェーズ II プランー2010 年をゴールとしてー
5. ソフトバンク IDC 株式会社「アジアン・フロンティア」の北九州開設について
6. 大連市のソフトウェア情報サービス産業の状況について
7. JGNII の概要
8. 日本ー韓国ケーブル・ネットワーク（KJCN）の運用開始について～日韓 IT 光コリドー・プロジェクト
9. 光海底ケーブル敷設の現状とコスト
10. 日中の通信事情に関する最近の話題

作業部会 25 提案事例分類表

分類 2	工業・産業振興		
	通信量	開始までの金額見込み	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業マッチングオーダーポータルサイト (下記と同様) ○ 日中間ビジネス支援事業 北九州中小企業の中国進出、協業、販売を支援する。 ○ 精密加工技術の情報化 旋盤操作軌跡のデータ化。 ○ 食品生産配送プロセスの可視化開発 (下記と同様) ○ 食の安全性の情報発信 流通、メーカーからの食品安全性に関する記録をネットで提供する。 ○ 鉄鋼関係オープンな受発注 s/w 製作 中国需用家が日本の鉄鋼商社へ柔軟に発注できる電子システム。 ○ 中国東北部水製造システムの構築 日本浄水製造技術の北京、天津、大連に展開。 	<p>全てインターネット、とHD,DVD搬送。</p>	<p>0.5 億</p> <p>0.5 億</p> <p>1 億</p> <p>0.5 億</p> <p>0.5 億</p> <p>1 億</p> <p>?</p>	
共通する考え方			
<p>中国から日本への製品輸入に関するビジネス。製品の品質管理や安全管理に着目。 また、中国企業への日本市場におけるサービス情報、日本製品輸出情報の提供。</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業マッチングオーダーポータルサイト 物品出品者。中国側のサイトに詳しい企業、プロバイダー ○ 日中間ビジネス支援事業 (同上) ○ 精密加工技術の情報化 精密機器製造、加工業者、弁理士(法的専門家) ○ 食品生産配送プロセスの可視化開発 食品生産者、工場、検査機関 ○ 食の安全性の情報発信 (同上) ○ 鉄鋼関係オープンな受発注 s/w 製作 鉄鋼商社、中国需用家。 ○ 中国東北部水製造システム 淡水製造装置メーカー、商社 		

作業部会 25 提案事例分類表

分類 3	教育・医療	
	通信量	開始までの金額見込み
<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠隔医療診断実験 カルテ、医療履歴、診断画像等を使用しリアルタイムで診察。 ○ 国際討論会 各国の会場を TV 映像で繋ぎテーマを決めディベートを行う。 ○ 連携授業国際人教育 北九州・大連の学校を TV 映像でつなぎ授業を行う。 ○ 日本語教育サイト インターネットにより質の高い日本語教育を提供する。 ○ 語学遠隔授業 語学を遠隔授業により単位取得。 ○ 日中環境研究ネットワークセンター 公害環境への対処提言研究のための機関設置。 ○ スポーツ定期交流 中国と各スポーツ種目の交流試合を行う。ネットライブ中継。 	<p>2M/回</p> <p>45Mbps</p> <p>45Mbps</p> <p>以下インターネット。</p>	<p>0.5 億</p> <p>0.1 億(0 億の場合も)</p> <p>0.1 億(0 億の場合も)</p> <p>0.2 億</p> <p>0.1 億</p> <p>2 億</p> <p>0.1 億(0 億)</p>
共通する考え方		
<p>情報通信を利活用した双方向の情報交換による内容であること。医療や教育、討論など内容は様々であるが、同じような基盤技術を応用することで実現可能と見込まれること。</p>		
キーパーソン	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠隔医療診断実験 医療機関。 ○ 連携授業国際人教育 各教育機関、教育委員会。 ○ 国際討論会 (同上) ○ 語学遠隔授業 (同上) ○ 日本語教育サイト (同上)+eLearning 会社 ○ 日中環境研究ネットワークセンター 行政機関、研究機関、NPO 法人。 ○ スポーツ定期交流 市役所、各スポーツチーム 	

作業部会 25 提案事例分類表

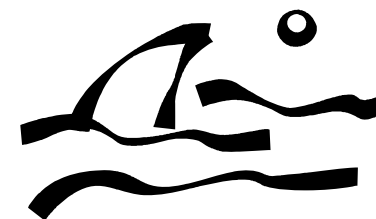
分類 4	文化・相互交流		
		通信量	開始までの金額見込み
○ アジア民族文化村	アジア民族風俗の紹介。アジア諸国のイベント等の紹介。	20M/回	3億
○ 中国映像センター	日中の様々な場面の映像データを集積し提供する。	2M	1.5億
○ 街頭風景 24H 映像撮影	互いの街並みをリアルタイム及びアーカイブで撮影し TV 映像、音声をながす。	45M	1.5億
○ 水族館仮想水槽	九州と中国の水族館を撮影しお互いに仮想水槽のように放映する。	45M (または HD や DVD)	0.7億
○ 芸術交流	富裕層拡大に伴う美術市場拡大を捉えて美術館相互交流。	インターネット、HD や DVD	0.2億/回
共通する考え方			
情報通信技術を活用し日本、中国双方の文化・風俗を身近に感じるが見込まれること。			
キーパーソン	<ul style="list-style-type: none"> ○ アジア民族文化村 教育委員会他 ○ 中国映像センター 放送業界、各種コンテンツを持ち込みそうな法人 ○ 街頭風景 24H 映像撮影 メーカー、メディア業界 ○ 水族館仮想水槽 各水族館、 ○ 芸術交流 各美術館 		

日本における国際海底ケーブルの現状 と環黄海ケーブル

1. 日本発着の国際ケーブル
2. 他の計画中太平洋ケーブル
3. 環黄海ケーブル

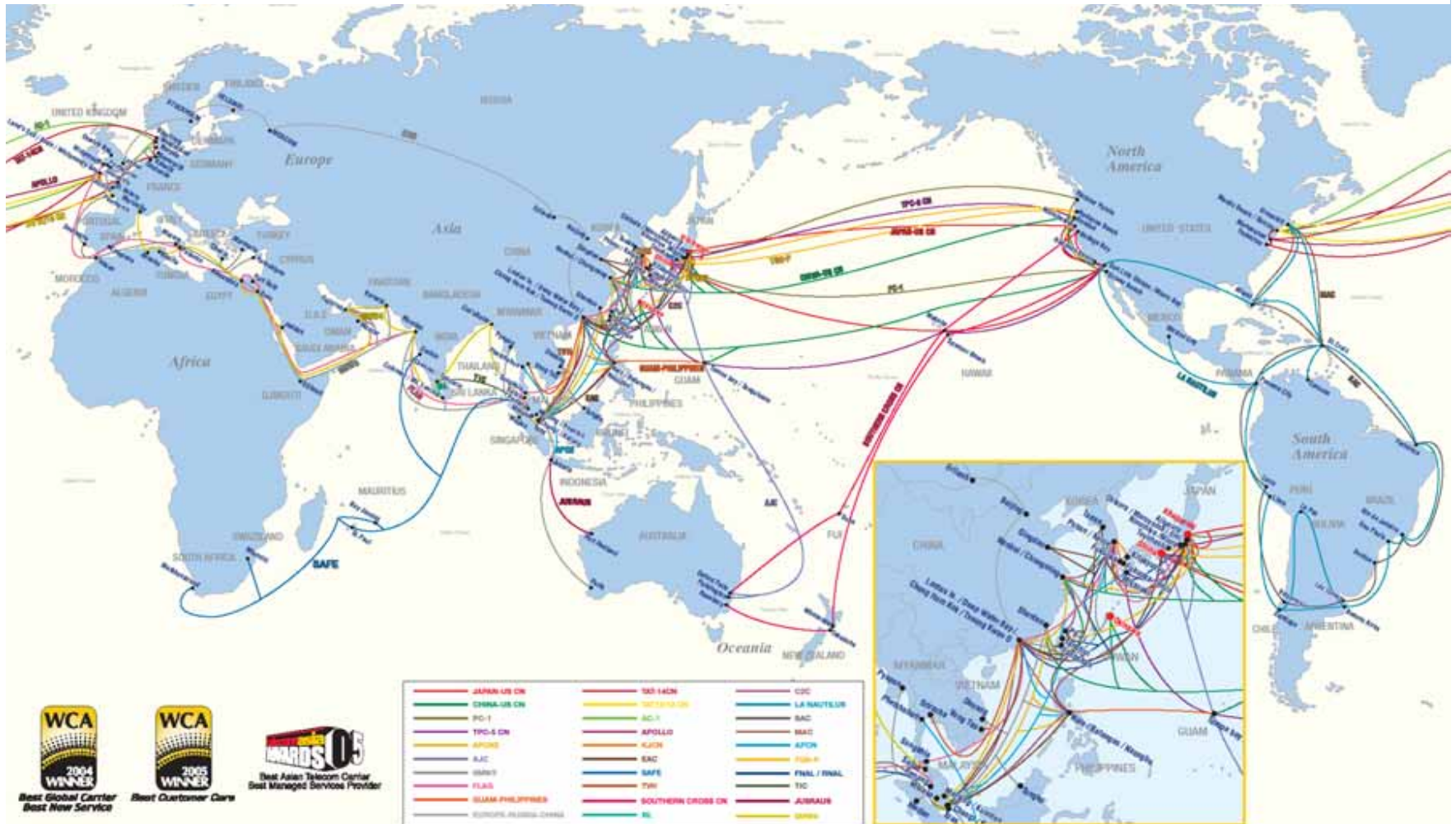
付録： 国際海底ケーブルの仕組み

2007年11月30日
洞海マリンシステムズ



1. 日本発着の国際ケーブル

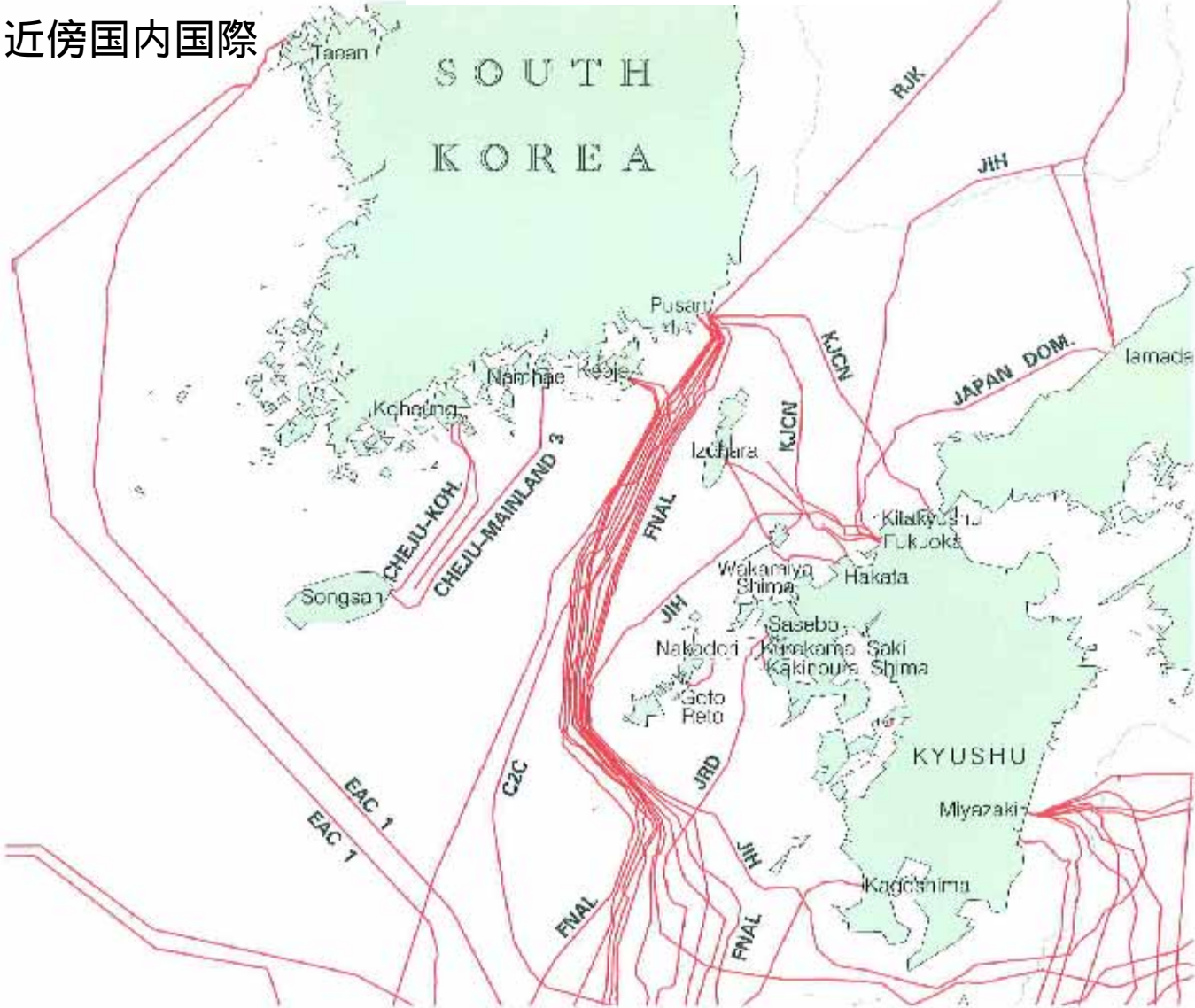
- 世界とアジア近傍



NTTCwebサイトより

1. 日本発着の国際ケーブル

- 九州近傍国内国際



1. 日本発着の国際ケーブル

- 主要なもの



1. 日本発着の国際ケーブル

• 現用

✓ to US

- J-US 太平洋 No.2の容量のケーブル 対 US。日米通信業者ケーブル。
FinalCapacity=1.3Teraのリング形式。
- PC -1 プライベート資本ケーブル。PC1カンパニー。
FC=640Gのリング。
- TGN 太平洋No1 容量cable。
現在殆どのアジアの対米トラフィックは日本で反射してこのTGNとJ-USを通っている。
VSNL(インドの通信業者。TaTa財閥)が当初のプライベートケーブルを買収。
FC=(7 + 5) Tera。
- J-US のブランチ。
- C-US 中国、日本、韓国、US通信業者のケーブル。
FC=80G。
- TPC-5 日米通信業者ケーブル。
FC=10G
- TGN のリング。
- J-US のリング。
- PC-1 のリング。
- TPC-5 のリング。

1. 日本発着の国際ケーブル

- 現用

- ✓ to Asia

APCN2 日、韓、中、台、香港、フィリピン、マレーシア、シンガポール、USの通信業者ケーブル。
FC=2.56T。

EAC 日、香港、中、台、シンガポール、フィリピン。
元来プライベートケーブル。GobalCrossing=>中国CNC=>英国通信業者ANC。
FC=2.56T。

FNAL 香港、韓、日、台。
元来プライベートケーブル。Flagカンパニー=>インド通信業者(リライアンス財閥)。
FC=3.84T。

APCN2 のリング。

C2C 日、香港、中、台、シンガポール、フィリピン。
プライベートのC2Cカンパニー主導。=>ANCの親会社を買収済み。
FC=7.68T。

C2C のリング。

EAC のリング。

1. 日本発着の国際ケーブル

- 現用

- ✓ to Asia

KJCN 九電、NTTC、SBT、KT。
福岡。北九州と釜山2ルート。
リピータレス、各24fp。FC=各2.88T。

26 C-US の千葉-沖縄から上海へ。

27 SMW3 沖縄から中国、韓国、ベトナム、マレーシア、シンガポール、
インド、パキスタン、中東、紅海を通り欧州大陸へ。
FC=40G。

- ✓ to Oceania

AJC プライベートカンパニー AJC。
グアム、オーストラリアへ。
FC=640G。

AJC のリング。

1. 日本発着の国際ケーブル

- 工事中または計画が具体化されているケーブル

- 21 TPEph2 Trans Pacific Express phase2
CT、CNC、CHT、KT。
青島、上海、台北、釜山、千葉。
インテグレータへ見積り書要求済み。
- 22 Intra-Asia VSNL(TGNに接続)。
シンガポール、香港、釜山、豊橋沖(TGNへBU接続)
建設中。
- 23 Nakhodkaケーブル KDDI、ロステレコム
直江津ーナホトカ、2線。 => 欧州へ。
FC=640G。
- 24 Sakhalinケーブル NTT、トランステレコム
石狩市ーサハリン => 欧州へ。
FC=640G。
- 25 Unityケーブル (see 次スライド)

2. 他の計画中太平洋ケーブル

- TPE CT(中国)、CNC(中国)、CHT(台湾)、KT(韓国)、ベライゾン (US)
 - ✓ 上海、青島、台北、釜山 => ワシントン州
 - ✓ 建設中、2008 夏完成予定。
 - ✓ 4fp、2.56T。
- AAG
 - ✓ マレーシア中心の東南アジア8カ国、US(AT&T)。
 - ✓ 東南アジア、香港 => グアム、ハワイ経由カリフォルニア。
 - ✓ 建設中、2008 未完成予定。
- UNITY
 - ✓ 千葉? => US。日本通信業者3社(N、K、S)中心。
 - ✓ 計画中、実現可能性大。
 - ✓ 8fp、7Tera。
- EAC-Pacificケーブル(ANC) 計画中。
 - ✓ 日本-US
- FLAG-NGNケーブル(Reliance) 計画中。
 - ✓ 日本-US

3. 環黄海ケーブル

- 黄海、渤海 (中国、韓国、日本)
 - 合計人口 4億人
 - 北京、天津、大連、瀋陽、青島、杭州、上海、ソウル、釜山、北九州、福岡など。
- 中国北半分(青島以北) 通信業者CNC
- 南半分 (上海、杭州など) 通信業者CT
- 既存東南アジア-日本ケーブルの位置 (APCN2、C2C、EAC、FNAL)
 - 中国南半分。青島以南。
 - 上海、香港、釜山、台北など。
- CJKケーブルプロジェクト
 - 中国東北部と日本。大連(北京、天津、大連、瀋陽)ー北九州と千葉。
 - 更に足を、上海、韓国へも。

4. 環黄海ケーブル

